

第2次下松市行財政改革推進計画

平成22年度実績

平成23年9月

■平成22年度 第2次下松市行財政改革推進計画取り組み結果について【概要版】

1. 概要

本市における行財政改革については、平成18年度に「下松市行財政改革推進計画」を策定し、これを基に様々な取り組みを実施してきました。また、平成21年度にその計画期間が満了したことに伴い、新たに「第2次下松市行財政改革推進計画」を平成22年3月に策定し、引き続き行財政改革の取り組みを推進しているところであります。この度、この第2次計画における計画初年度である平成22年度の取り組み状況について以下のとおりまとめましたので報告します。

全33項目の具体的取組項目中、取り組みを完了した項目が10項目、実施中の項目が12項目、合わせて22項目（66%）となり、これらの取り組みに係る効果額は合計71,615千円となりました。また、第2次計画の具体的取組項目には含まれていないものの、その取り組みが行財政改革へと繋がる6項目の取り組みを行い、その効果額は234千円となりました。

2. 平成22年度の実施内容

区分	状況	推進項目	実施項目	具体的取組	効果額	総効果額
具体的取組項目 (計画記載項目)	完了	事務・事業の見直し	事務事業の効率化	<ul style="list-style-type: none"> コンテンツ管理システムの導入 非常勤公務災害補償事務の共同処理 	71,615	71,849
			施策の重点化と事務事業の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 結婚衣装貸出業務の廃止 広報「潮騒」の文字情報の見直し 移送サービス事業の見直し 		
		民間委託等の推進	指定管理者制度の導入の推進	<ul style="list-style-type: none"> 駅南市民交流センターの指定管理者制度の導入 		
		定員管理の適正化	定員適正化計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> 定員適正化計画の策定 水道局における定員適正化計画の策定 		
		経費削減・適正な収入確保等の財政対策	補助金・負担金等の見直し	<ul style="list-style-type: none"> し尿手数料の町内納付制度の見直し し尿収集業務の委託料の見直し 		
	実施中	事務・事業の見直し	事務事業の効率化	<ul style="list-style-type: none"> 全庁型GISの導入 マッピングシステムの導入 	—	
			民間委託等の推進	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育園の民営化の推進 小学校給食調理業務の民間委託等の推進 ごみ収集業務の民間委託の拡大 		
		市民との協働の推進	市民との協働の推進	<ul style="list-style-type: none"> 公民館の地元管理の推進 		
			指定管理者制度の導入の推進	<ul style="list-style-type: none"> 公営住宅の指定管理者制度の導入 		
		組織の見直しと人材育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> 組織・機構の見直し 人事評価制度の構築 	<ul style="list-style-type: none"> 末武出張所の廃止に向けた取組 清掃センターの廃止に向けた取組 人事評価制度の構築 		
経費削減・適正な収入確保等の財政対策	収納率の維持・向上	<ul style="list-style-type: none"> 納付方法の多様化 下水道事業受益者負担金の口座振替への移行 				
その他	事務・事業の見直し	事務事業の効率化	<ul style="list-style-type: none"> 下松市役所納税組合の解散 レセプト点検体制の見直し 	234		
		経費削減・適正な収入確保等の財政対策	<ul style="list-style-type: none"> 社団法人中国海事広報協会の加人口数見直し 下松市歩こう会への交付金見直し 地域体育振興交付金の見直し 			
		施策の重点化と事務事業の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 加除式法令の追録購入の中止 			

※平成23年4月1日現在において実施の場合は、平成22年度実績としています。
 ※効果額は、節減可能となった経費で、具体的に数値化できるものについて計上しています。